

不動産の日  
9/23

# 予算にメリハリ

事例に学ぼう 効果的なリフォーム

## スタディーコーナー



赤嶺しげかさん  
(一級建築士事務所 Simple代表)

**中古一戸建てだと…**  
今ある物はフル活用  
キッチンを中心に  
こだわりはお金かけて

Hさん宅は、2階建てアパートの2階・2世帯を、3LDKの1世帯にリフォーム。予算内に収めたポイントは「今ある物はできる限り使うこと」だった。

フロアリングをはじめ、サッシや壁紙、建具、衛生器具類などは、アパートのころからあった物。使い方も、押し入れの襖を加工・調整し、洗面室や家事室の引き戸として再利用するなど工夫している。水回りの造り方にも、コストを抑えるアイデアが。キッチンは、天板にシンクやガスコンロを組み込み、収納を市販のワゴンで賄うシンプルな造りに。また元のキッチン部分には浴室やトイレ、元の浴室の近くにキッチンをそれぞれ



Hさん宅のリフォーム後、こだわったスタディーコーナーの机やつり棚は、大工の手作業でじっくり造った



リフォーム前、2世帯の2LDKアパートだった



オーダーメイドで使いやすい天板の高さにしたキッチン。収納をあえて省くことで、費用を抑えるよう工夫した

### Hさん宅 子どもの机は造り付け

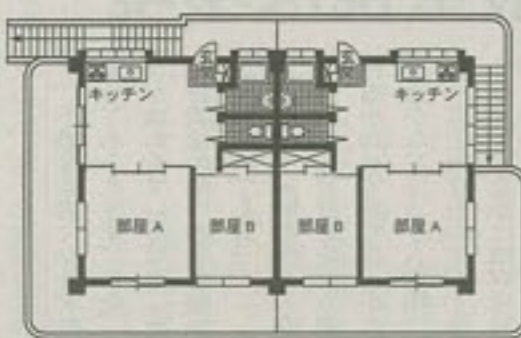
設計した一級建築士事務所 Simpleの赤嶺しげかさん一級建築士は「工事面積が約32坪

れレイアウトし、配管の延長によるコストアップを防いでいる。一方、「キッチンに居ながら子どもたちに目が届く、勉強がしやすい環境」というHさんのこだわりにはお金を掛けた。オリジナルの机やつり棚、パソコンデスクが造り付けられたスタディーコーナーがそれで、大工の手作業によるものだ。「子どもの健康のために、できるだけ化学物質を含まない建材をこの要望も踏まえ、フロアリングは表面の研磨だけにしたほか、和室の天井や壁には、調湿効果があるとされる漆喰を施した。」

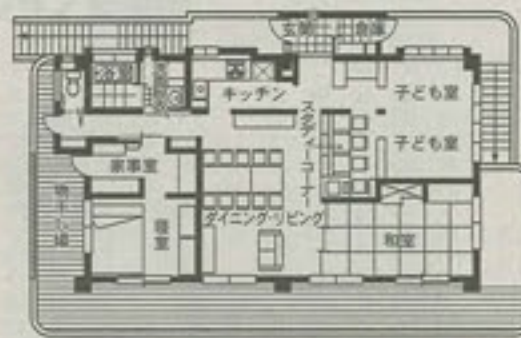
に及ぶ工事だったため、設備や内装をすべて一新していったら、予算内に収めるのは、難しかったと思う。金額の大小にかかわらず、予算内でメリハリをつけてリフォームするためには、「リビングでの集いを大切にしたい」といった具合に、住む人がこだわりを明確にすることが大切です」とアドバイスした。

に及ぶ工事だったため、設備や内装をすべて一新していったら、予算内に収めるのは、難しかったと思う。金額の大小にかかわらず、予算内でメリハリをつけてリフォームするためには、「リビングでの集いを大切にしたい」といった具合に、住む人がこだわりを明確にすることが大切です」とアドバイスした。

平面図



リフォーム前



リフォーム後

取材協力：一級建築士事務所Simple、中部修繕センター、Design Work LSD、TOTO 沖縄営業所

